

RT125-PT811 ペイントシェーカー 取扱説明書

この度は、RT125-PT811 ペイントシェーカー をお買い上げいただきありがとうございます。必ずこの「取扱説明書」の内容をよく読み理解した上で、本製品を安全にご使用ください。また、いつでも読むことができるように大切に保管してください。



■ 仕様

エアー圧力範囲	0.3～0.4 MPa
空気消費量	125L/min
適応缶サイズ	95～285mm (1～4L缶)
本体サイズ	W 430 × D 220 × H 370 mm
セット内容	本体、オイラー、スイッチバルブ 六角レンチ、アンカーボルト×3 ナット×3、ワッシャー×6

*予告なくセット内容・デザイン等が変更になる場合があります。ご了承ください。



警告

下記内容をお守りください。重大な事故や死亡または重傷を負う可能性があります。

- ・ 本製品は、塗料缶を攪拌するための工具です。目的以外の使用をしないでください。
- ・ 高速で首振り運動をします。巻き込み等でケガをする恐れがあるため、作動中は可動部に近づかないでください。また、物を近づけないでください。
- ・ エアー圧力は指定の範囲内で使用してください。高すぎる圧力は製品の破損および負傷を負う危険があります。
- ・ 周囲に塗料等が飛び散る危険があります。安全メガネ・安全グローブ・安全帽・作業服等の安全防具を着用し、十分に安全を確保してください。
- ・ 本製品を改造・分解しないでください。
- ・ 子供の手の届く場所に保管しないでください。

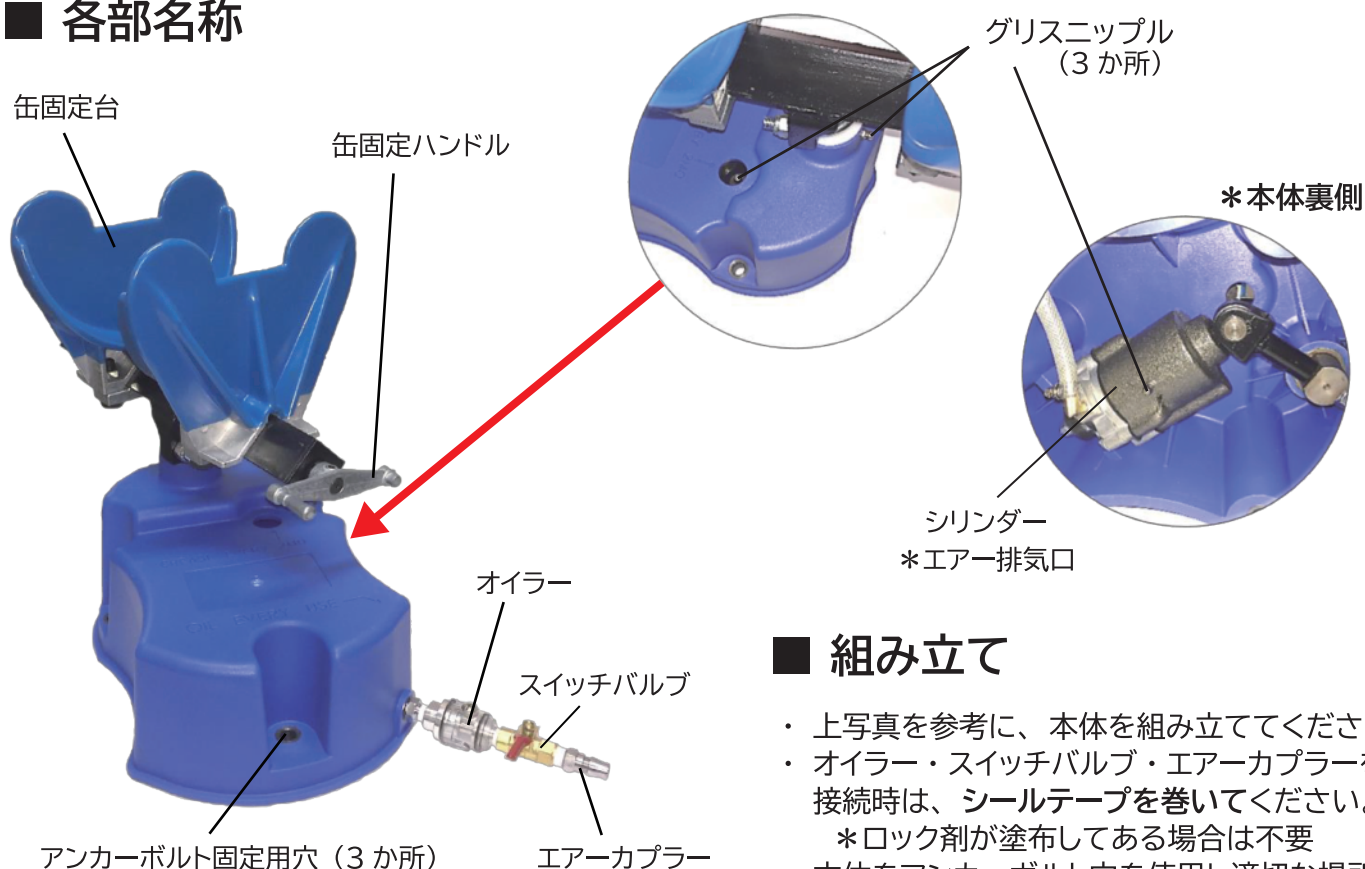


注意

下記内容をお守りください。負傷や物的損害の可能性あります。

- ・ 本体を固定するときは、硬質な作業台または床にボルトで固定してください。不安定な状態で作動させると本体が暴れて破損やケガの原因になります。
- ・ 本体ケース下側（ピストン部）より、圧縮エアーが排気されます。排気とともにオイルやグリスが排出されて本体下部は油汚れが付着します。汚れてもよい場所に設置してください。また、定期的に清掃してください。
- ・ 攪拌する塗料缶は缶固定台に確実に固定してください。外れるとケガや周囲の汚染の原因になります。
- ・ 各可動部は定期的に給油をしてください。グリスやオイルが不足すると焼き付きや早期摩耗の原因になり、作動不良や早期故障の原因になります。
- ・ 本製品は屋内用です。直射日光下や高温高湿になる場所、また水気のある場所に設置および保管しないでください。

■ 各部名称



■ 組み立て

- ・ 上写真を参考に、本体を組み立ててください。
- ・ オイラー・スイッチバルブ・エアーカプラーを接続時は、**シールテープ**を巻いてください。
* ロック剤が塗布してある場合は不要
- ・ 本体をアンカーボルト穴を使用し適切な場所に設置してください。

■ 使用方法

1. スwitchバルブが閉になっていることを確認し、エアーホースをエアーカプラーに接続してください。
エアー圧力を **0.3 ~ 0.4MPa**に設定してください。

2. 攪拌する塗料缶のふたがしっかりと閉まっていることを確認し、缶固定台にセットしてください。
3. スwitchバルブを開にすると缶固定台が首振り運動をし、攪拌動作をします。

スイッチバルブを開にしても作動しない場合、シリンダー内のピストンが中立になっている可能性があります。一度スイッチバルブを閉にして缶固定台を手で少し角度を変えてからスイッチバルブを開にします。

4. 攪拌が完了したら、スイッチバルブを閉にしてください。(目安：2 ~ 3 分、沈殿が著しい場合は 10 分)

■ メンテナンス

⚠ 注意事項

- ・ オイラーにエアーツールオイルを少量注油してください。満タンにする必要はありません。
* 保管時にオイルがエアー排気口から漏れだして周囲が汚れる可能性があります。
- ・ 定期的にグリスニップルより可動部 2 か所、シリンダー 1 か所にグリスを注油してください。
* シリンダーの注油は少量にしてください。入れすぎるとエアー通路が詰まる可能性があります。
- ・ 本体のケース内にエアーの排気口があり、使用により、本体を固定した作業台等の下がオイルやグリス等で汚れます。定期的に清掃してください。
- ・ 本体に汚れが付着した場合、特に缶固定台の油汚れがある場合は速やかに清掃してください。
- ・ 作業前、作業後に点検を行い、破損やガタ・異音等の異常がある場合は使用を中断し、お買い上げの販売店に修理依頼をしてください。